

# わかやま母親通信

第89号 2021年8月30日発行

発行 和歌山県母親大会連絡会 事務局 和歌山市小松原通3の20 和歌山県教育会館内  
和教組 TEL073-423-2261 FAX073-436-3243 母連メール：w\_haharen@wkn.or.jp

生命を生み出す母親は  
生命を育て  
生命を守ることをのぞみます

2021年第65回和歌山県母親大会は、都市別母親大会として開催します。それに先立って、都市別大会で上映する講演の公開録画会をしました。HP 和歌山県母親大会

## 演題・・・ママとして 人として 求めたい未来

講師 西郷南海子さん（京都大学人文科学研究所 研究員）

東京オリンピック強行開催を経て、新型コロナウイルス感染症の感染が全国的に拡大する状況の中で、公開録画会開催に心配や迷いがありましたが、講師である西郷南海子さんの「有効なコロナ対策をしない政治に振り回



されるのではなく、状況を踏まえ、主体的にやれる方法を工夫してやりませんか」という言葉もあり、感染防止の手立てに心を砕きながら実施することを決断しました。共催となっている和歌山市母親大会実行委員会事務局も、同じ考えで協力し合って開催することができました。



西郷さんの24枚のパワーポイント映像を使った講演内容は、郡市母親大会で視聴するのを楽しみに置いておくため詳しくは載せませんが、少し予告風に書いてみます。

自己紹介として、父が新宮市出身で、南海子(みなこ)の名前には、「南海〇〇」といった言葉があるように、新宮の風土への想いが込められています。今も、(父方?)の87歳になる祖母が、和歌山市で元気に暮らしています。今日は、その祖母もこの会場に来ています。と。



↑西郷さんのおばあさま

お話の内容は、①安保法制以前(～2015) ②安保法制以後(2015～) ③コロナ以後(2020～)のそれぞれの活動に分けて、終始、にこやかな表情でお話してくださいました。聞きやすいお話に、講演後、4名の質問がありましたので、簡単に載せたいと思います。(次ページへ)

コロナ禍の中で、ママとして、学校に求めることは、どんなことでしょうか？



Aさん



PTA会長として、新しいことに取り組もうとするとき、周りの人に反対されたりせず、協力が得られたのでしょうか？

Bさん

コロナ下で、いろんな取組みが中止になってしまうんですが、“やれる形を工夫して”というお考えで行動されているんですね。私も、同感なので、励まされました。



Cさん



有名な方だけど、どんな方だろうと思ってきたのですが、普通の感じの方ですね。(会場内に笑い)

ネットなどで、誹謗中傷を受けることもあったと思うのですが、気持ちが折れずに元気に活動を続けていける大本、原動力は何ですか？

Dさん

各質問に丁寧に回答していただきましたが、それは実際の映像をご覧ください。

## 今後の各地の郡市母親大会は、以下の所で計画されています。

### 本日の講演内容を伝えて、参加を呼びかけましょう。

伊都・橋本母親大会	10月2日	予定会場	伊都教育会館
那賀母親大会	10月23日		打田生涯学習センター
海南・海草母親大会	10月16日		海草教育会館
有田郡市母親大会	9月18日→10月23日に変更		湯浅町社会福祉協議会
田辺・西牟婁母親大会	10月23日 or 24日		西牟婁教育会館

尚、各団体の学習会、個人でも、西郷講演DVDを貸し出しますので、ご連絡を。

# 和歌山市母親大会が同時開催されました

2021年8月29日(日)13:30~15:30 於：和歌山市勤労者総合センター  
司会 M. I. (和市実行委員) M. N. (県実行委員)

13:30 開会 開会あいさつ H. S. 和市実行委員長

13:35~13:45 DVD視聴『日本母親大会の60年』

\*60年の歩みが10分間に凝縮されていて、感動します。

13:45~14:00 運動交流



## IRカジノのフリーシティへの誘致反対運動

ストップ! カジノ和歌山の会 M. M. さん

会で活動を始めて2年。今秋、住民投票を  
求める署名運動を予定。ぜひ、ご協力を!



## 給食スマイルプロジェクト~県産小麦とだて 隊~の活動 新婦人県本部 Y. T. さん

学校給食会とも交渉。安全安心の給食パン  
を子どもたちにと、県産小麦栽培に挑戦!



## 和泉山脈にメガソーラーはいらない! 5年目 の取組み 会事務局 K. K. さん

メガソーラー設置が計画される和泉山系  
には、絶滅危惧種の動植物もある。地道に  
知らせ設置を中止させる活動を広げたい。

14:05~14:10 S. Y. 県実行委員長のあいさつ及び講師紹介

14:10~15:20 講演『ママとして 人として 求めたい未来』

講師 西郷南海子さん

(京都大学人文科学研究所 研究員)

絵本『だれのこどももころさせない』かもがわ出版 1600円

共著新刊『市民と野党の共闘で 政権交代を』あけび書房

(小林節 竹信三恵子 前川喜平 西郷南海子 他) 1000円

\*ご希望の方は、郡市母連事務局を通じて申し込んでください。

申込数が10冊以上になれば、送料が無料になるので、多くの方  
に申し込んでいただきたいと思います。

15:20~15:25 大会宣言採択 提案 I. E. (和市実行委員)

15:25~15:30 感想文 閉会挨拶 閉会 ごくろうさまでした。



県の今までにない試みに、市が同時開催させてもらいました。若いママたちの活動に学び、私たちも、もうひと頑張りふた頑張りしたいと思います。

母親大会開催をめぐって論議してきましたが、共通の思いは「歩みを止めない」と言うことでした。「できる形」を模索して、今日の形で開催できてよかったと思います。





## \*参加者の感想文から

1, 2, 3の運動交流も、勉強不足で知らなかったこともあり、お話が聞けて良かったです。西郷南海子さんの明るくすべてに前向きなお話「コロナでもできることを工夫して行おう!!」「なり手が無い時こそがチャンス」に勇気が湧いてきました。若いママさん、教師の方たちに聞いてもらいたかったです。みんな仕事子育てに疲れている仲間が多いので…。

教組 I. E.

コロナ感染が拡大する中、何かと心が沈みがちでしたが、西郷さんの前向きなパワーあるお話に元気をいただきました。私も後ろ向きにならず、身近な所から一歩一歩頑張っていきたいと思いました。

郡市母連 S. S.

はっきり自分の考えを出す西郷さんの生き方、考え方、素敵ですね。アンケートも有効な使い方をしていて、参考になりました。とても元気になる和歌山市の大会でした。年金者 T. Y.

とてもチャーミング、はきはきした語り口で素晴らしい。“いまの若い人は”という言葉は全く当てはまらない。ユーモアがあり、元気いっぱい力で力がもたらえた。運動交流も、若いママさんたちの子どもの給食は安全、安心なものにという県産小麦そだて隊もよかった。今日、若いエネルギーを体いっぱいあびました。新婦人 H. S.

## 第66回日本母親大会in沖縄(オンライン形式) 11月13日(土) 詳細は、日本母親大会のちらしを見てください。

和歌山県のサテライト会場の予定は、次の通りです。参加希望の方は、HP和歌山県母親大会の「お問い合わせフォーム」でご連絡ください。

和教組伊都教育会館	橋本市市野 181-1	母連事務局	S. S.
那賀教育会館	岩出市岡田 696-4		E. T.
和歌山市教育会館	和歌山市九番丁 5		Y. K.
海草教育会館	海南市日方 1271-40		H. O.
有田教育会館	湯浅町湯浅 2721-3		I. G.
西牟婁教育会館	田辺市朝日ヶ丘 22-19		C. K.

尚、追加の団体・個人のオンライン視聴の申込みは、9月29日まで受け取りますので、県母連事務局まで申し込んでください。073-423-2261(和教組)